

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホームさわらび

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護 (該当に■)

日 時： 令和4年8月9日(火曜日) 13時30分～14時30分

場 所：グループホーム ホール

出席者：6人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員(職名：部長、管理者、ケアマネ)			3人

(欠席理由：他の会議、その他の諸事象)

報告事項：

利用者の状況

- ① 入所者、登録者、利用者の人数 9名
- ② 要介護度 要介護1～3 平均 1.5
- ③ 男女比率 女性9名
- ④ 年齢 平均90.4歳
- ⑤ 地域別利用 大田市内9名

議 題：

1 活動状況報告

コロナウイルス感染も治まらないので、家族との面会も、ガラス戸越しに短時間となっている。利用者、職員もコロナの感染防止に努めている。その中でできることを見つけて、皆に楽しんで欲しいと考えている。ラヂウム鉱泉を利用して「ふれあいの湯」を実施して、楽しんでもらった。

7・8月の行事実施報告及び今後の8月の行事予定

2 意見、要望等

(市役所)

コロナに関する県のデータ(研修)がオンデマインドで8月いっぱい見れます。役に立つ話なので、ぜひ見て下さい。熱中症にも気をつけて下さい。

(利用者家族)

県内でも高齢者施設でクラスターが発生した。引き続き頑張ってください。(介護予防対策は)面会制限しかないと思う。

(知見者)

「ふれあいの湯」はラドン含有量が日本一なので、もっと活用してほしい。地域の方も利用できればいいと思う。

(地域住民の代表)

テラスで野菜は出来ましたか。利用者が収穫したんですね。

(所長)

誕生会では、リクエストがあり手品を披露しました。喜んでもらえてよかった。

(部長)

GHは、より家庭に近い施設であり、「施設」という発想ではなく「家庭」という発想を持てたらいいと思う。

(利用者代表)

会議に出席して良かったです。

3 その他

身体拘束適正化検討委員会 身体拘束なし。

4 次回の会議予定開催日

令和4年10月11日(火) 13:30~